



## 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ラピーヌ

コード番号 8143 URL <http://www.lapine.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市川 雅邦

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 尾崎 史照

TEL 06-6358-2256

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	8,679	—	430	—	425	—	442	—
25年2月期第3四半期	8,996	△1.0	487	△1.8	451	△3.1	411	3.5

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 512百万円 (—%) 25年2月期第3四半期 397百万円 (△5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	18.86	18.71
25年2月期第3四半期	16.33	16.28

(注) 平成25年2月期より決算期を毎年3月20日から毎年2月末日に変更しております。これに伴い、平成26年2月期第3四半期(平成25年3月1日から平成25年11月30日まで)と比較対象となる平成25年2月期第3四半期(平成24年3月21日から平成24年12月20日まで)の期間が異なるため、平成26年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	12,431	—	7,781	—	62.5	—
25年2月期	11,916	—	7,450	—	62.5	—

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 7,765百万円 25年2月期 7,441百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
25年2月期	—	0.00	—	2.00	円 銭	2.00
26年2月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
26年2月期(予想)	—	—	—	2.00	円 銭	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	—	150	—	140	—	120	—	5.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成25年2月期は決算期変更により11ヵ月8日間の変則決算となっておりますので、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期3Q	27,670,642 株	25年2月期	27,670,642 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期3Q	4,398,411 株	25年2月期	2,895,961 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	23,439,466 株	25年2月期3Q	25,209,838 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年11月30日まで）におけるわが国経済環境は、政府・日銀による積極的な経済政策や金融緩和政策への期待感から、円高の是正や株式市場の好転局面となり、全体として景気回復に向けた動きが見受けられるものの、一方で海外経済の成長鈍化など下振れリスクが懸念されるなど、先行き不透明感から楽観視できない状況にあります。

当社グループが所属するアパレル業界におきましても、宝飾品や一部のラグジュアリーブランド等高額品が売上を牽引する一方で、個人所得環境の改善が遅れる中、依然として節約志向が継続するなど消費全体の回復感が感じられない状況とともに、原材料の高騰や電気料金の値上げなどの影響もあり、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しいものと認識しております。

このような情勢を踏まえ、当社グループは、中期経営計画「NL2015」に掲げる商品企画・生産・販売にわたる事業活動のバリューアップによる顧客満足度の高いサービスの提供とともに、コストダウンにも努め、卸売事業の収益改善と小売事業の拡大、経営効率改善と財務体質強化実現に向けた施策を実行してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は86億79百万円となり、損益面におきましては、営業利益は4億30百万円、経常利益は4億25百万円となりました。また、四半期純利益は4億42百万円となりました。

セグメント別の業績の概要は次のとおりであります。

#### <卸売事業>

ブランドグループ別の事業部制のもと、卸売事業の安定的収益確保と取扱いブランドの価値向上につながる商品開発に努めてまいりました。第2四半期連結累計期間の営業損失から黒字転換しましたものの、長く続いた残暑から一転した気温の低下により秋物衣料販売が苦戦し、当第3四半期連結累計期間の卸売事業の売上高は68億71百万円となり、営業利益は3億84百万円となりました。

#### <小売事業>

当社子会社の株式会社ベルラピカが運営する婦人服・婦人雑貨小売店「ベルミラン」やセレクトショップ「ラグライア」、当社直営店のセレクトショップ「パッキア」や、直輸入レザーコレクションを取り扱う「m0851」など、市場や顧客のセグメントを明確にした商品品揃えや販売促進活動、接客技術の向上などに努め、既存顧客の満足度向上並びに新規顧客の獲得を通じて採算性・収益性向上に取り組んでまいりました。しかしながら、卸売事業と同様に秋物衣料販売が苦戦したほか、新規出店のインシヤルコスト負担もあり、当第3四半期連結累計期間の小売事業の売上高は18億5百万円となり、営業利益は59百万円となりました。なお、当第3四半期連結累計期間に当社の直営店2店、株式会社ベルラピカの直営店4店を出店し、同期間末の店舗数は合計で42店舗となっております。

なお、当社は前連結会計年度より決算期を3月20日から2月末日に変更しております。これに伴い、当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年11月30日まで）は、比較対象となる平成25年2月期第3四半期連結累計期間（平成24年3月21日から平成24年12月20日まで）と期間が異なることから、業績に関する比較は記載しておりません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億15百万円増加し、124億31百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1億95百万円、仕掛品の減少1億20百万円があった反面、商品及び製品の増加5億28百万円、受取手形及び売掛金の増加2億39百万円があったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億84百万円増加し、46億50百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加49百万円、長期借入金の増加47百万円があったことによるものです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億31百万円増加し、77億81百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が3億92百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の通期連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境並びに当第3四半期連結累計期間の業績進捗状況を踏まえ、平成25年4月12日に公表いたしました業績予想を下方修正いたしました。その詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,438,780	1,242,930
受取手形及び売掛金	1,497,450	1,736,534
商品及び製品	2,082,702	2,610,719
仕掛品	280,637	159,740
原材料及び貯蔵品	48,194	74,826
繰延税金資産	156,249	190,446
その他	148,464	113,251
貸倒引当金	△2,400	△2,770
流動資産合計	5,650,078	6,125,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,415,286	1,409,819
機械装置及び運搬具（純額）	27,558	27,746
土地	3,341,243	3,341,243
その他（純額）	97,221	99,188
有形固定資産合計	4,881,309	4,877,996
無形固定資産		
その他	22,167	21,703
無形固定資産合計	22,167	21,703
投資その他の資産		
投資有価証券	582,281	621,962
差入保証金	700,170	704,059
その他	161,987	164,182
貸倒引当金	△81,970	△83,832
投資その他の資産合計	1,362,469	1,406,373
固定資産合計	6,265,947	6,306,073
資産合計	11,916,025	12,431,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	871,380	921,237
1年内返済予定の長期借入金	474,784	565,684
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
未払金	446,964	428,463
未払費用	47,617	82,409
未払法人税等	31,778	71,710
返品調整引当金	93,700	113,100
ポイント引当金	20,137	19,480
その他	81,085	127,963
流動負債合計	2,187,447	2,450,048
固定負債		
社債	60,000	—
長期借入金	1,856,074	1,812,661
退職給付引当金	173,722	180,891
資産除去債務	64,648	70,310
その他	123,982	136,428
固定負債合計	2,278,427	2,200,291
負債合計	4,465,875	4,650,339
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,354,021	4,354,021
資本剰余金	2,021,434	2,021,378
利益剰余金	1,357,077	1,749,647
自己株式	△397,351	△537,006
株主資本合計	7,335,181	7,588,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,124	176,849
繰延ヘッジ損益	1,264	266
その他の包括利益累計額合計	106,389	177,115
新株予約権	8,580	16,256
純資産合計	7,450,150	7,781,413
負債純資産合計	11,916,025	12,431,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	8,996,275	8,679,427
売上原価	4,899,471	4,582,769
売上総利益	4,096,803	4,096,657
販売費及び一般管理費	3,608,804	3,666,049
営業利益	487,998	430,607
営業外収益		
受取利息	1,148	3,261
受取配当金	11,540	7,955
為替差益	13,072	11,802
その他	27,393	16,121
営業外収益合計	53,154	39,141
営業外費用		
支払利息	49,282	32,943
その他	40,446	11,123
営業外費用合計	89,729	44,066
経常利益	451,424	425,682
特別利益		
投資有価証券売却益	5,465	55,310
特別利益合計	5,465	55,310
特別損失		
固定資産除売却損	3,085	4,048
投資有価証券売却損	1,503	1,798
投資有価証券評価損	158	—
減損損失	278	1,285
事業所閉鎖損失	0	1,457
退職加算金	26,371	—
特別損失合計	31,397	8,590
税金等調整前四半期純利益	425,492	472,402
法人税、住民税及び事業税	15,981	61,818
法人税等調整額	△2,174	△31,536
法人税等合計	13,806	30,282
少数株主損益調整前四半期純利益	411,685	442,120
四半期純利益	411,685	442,120

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	411,685	442,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,392	71,725
繰延ヘッジ損益	438	△998
その他の包括利益合計	△13,954	70,726
四半期包括利益	397,731	512,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397,731	512,846
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年4月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得などにより、自己株式は当第3四半期連結累計期間において139,654千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において537,006千円となっております。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,307,425	1,688,850	8,996,275	—	—	8,996,275
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,307,425	1,688,850	8,996,275	—	—	8,996,275
セグメント利益又は損失(△)	424,067	65,075	489,142	△1,143	—	487,998

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,871,703	1,805,848	8,677,551	1,876	—	8,679,427
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,871,703	1,805,848	8,677,551	1,876	—	8,679,427
セグメント利益又は損失(△)	384,252	59,738	443,991	△13,383	—	430,607

(注)1 「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。